

がんばれ!! フレッシュ先生

保育所、幼稚園、小学校、中学校の新任の先生方を紹介していきます。
やる気いっぱいのフレッシュ先生を応援してくださいね!

Q1 先生になっての感想は?

昨日できなかったことが今日できる! 日々の子どもの成長の速さに感動の毎日です。



赤穂保育所
葛島 星先生
ゆり組 担任

Q2 どんな先生になりたいですか?

明るい笑顔・元気を大切に、子ども一人ひとりに寄り添える先生になりたいです。

Q1 先生になっての感想は?

元気いっぱいの子どものちから、パワーと笑顔をもらい、日々楽しく過ごしています!



有年小学校
神木育穂先生
2年 担任

Q2 やりがいを感じる時は?

子どもたちの「できた!」「分かった!」の笑顔を見ると、わたしもうれしくなります。

Q1 先生になっての感想は?

いつも元気がかわいい子ども達に元気をもらい、先輩の姿から保育を学び、日々、自分の成長を感じています。



塩屋保育所
藤田昌幸先生
あか組 担任

Q2 やりがいを感じる時は?

子ども達が「せんせい!」と言ってくれる時や子ども達の成長を感じる時です。

Q1 先生になっての感想は?

仕事にはまだ慣れないですが、子ども達の明るい声を聞き、笑顔を見るとやる気がわいてきます!



御崎小学校
藤野場太先生
3年 担任

Q2 どんな先生になりたいですか?

子ども達とたくさん遊び、たくさん遊び、共に成長していける先生になりたいです。

Q1 先生になりたいと思ったのは?

国語、特に古典の世界の奥ゆかしさを子ども達と勉強したいと思ったからです。



坂越中学校
棕本 光先生
1年副担任国語 担当

Q2 やりがいを感じるのは?

授業です。一人ひとりの考えがクラスの友人とぶつかりながら、再考察できている瞬間です。

Q1 先生になっての感想は?

夢だった幼稚園の先生! 想像以上の「大変」と想像以上の「幸せ」を感じる毎日です。



御崎幼稚園
中川 季先生
き組 担任

Q2 どんな先生になりたいですか?

「この先生楽しい!」「この先生おもしろい!」と子ども達をわくわくさせられる先生になりたいです。

Q1 先生になりたいと思ったのは?

自然学校補助員の経験を通し、子どもが日々成長する姿を見て「これやっ!」と思ったからです。



塩屋小学校
山田沙樹先生
3年 担任

Q2 どんな先生になりたいですか?

子どものことを一番に考え、心から愛し「先生と出会えて幸せだった」といわれる先生になりたいです。

Q1 先生になっての感想は?

日々、子ども達の発言に驚いたり、笑ったりしながら充実した毎日を過ごしています!



塩屋幼稚園
中村綾香先生
みず組 担任

Q2 最近うれしかったことは?

クラスの子が「幼稚園が楽しくて仕方がない!」と言ってくれたことです。

教育委員会だより

すくすく のびのび いきいき

平成30年9月 第22号 発行：赤穂市教育委員会 0791-43-6857



日本遺産を活かした事業を展開しています

坂越は、瀬戸内海に面し、弧を描く特徴的な地形の坂越湾と、湾内に浮かぶ生島によって、天然の良港として古くから栄えたまちです。今も、歴史的な町並みが色濃く残り、まち歩きを楽しむ観光客が増えています。こうした動向を後押しするように、平成30年5月には、日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落」の構成文化財として、坂越の文化財が追加認定されました。

坂越地区の構成文化財には、歴史的な建造物がたちならぶ**坂越の町並み**、江戸時代に坂越浦の会所(役所)として使用されていた**旧坂越浦会所**、船絵馬や石灯籠などの**大避神社奉納物**、坂越近海で客死した人々の墓所**黒崎墓所**、坂越湾に浮かぶ**生島**、全国72港までの船衆賃銀が記された**船賃銀定法**の6件が認定されており、今後の活用が期待されています。なお、この日本遺産は北海道から大阪府まで32市6町にわたる市町が連携し、認定を受けたものです。

江戸時代に開かれた「西廻り航路」を活用し、北陸を中心とした船主たちが、西日本各地へ物産を運び入れただけでなく、様々な文化をもたらしたことを広く伝えようとするもので、日本遺産認定を受けて、この繋がりを現代に復活させようという動きが広がっています。

赤穂市でも、「北前船こども交流拡大プロジェクト」のモデル校として、坂越小学校5年生を対象とした北前船ワークショップを行う予定です。

インターネットで赤穂市の歴史文化が学べます

近年、地域に根差した歴史文化や、そこに残された歴史文化遺産を、まちづくりに積極的に活用することが多くなってきました。

そこで、平成30年1月、市内の歴史文化遺産を広くとりまとめ、地域の歴史文化や赤穂市を代表する歴史文化などを整理した「赤穂市歴史文化基本構想」を策定いたしました。策定内容は書籍として刊行しており、市内図書館や公民館などで閲覧することができます。

またそれとあわせて、歴史文化基本構想の内容をインターネット Web サイト「兵庫県赤穂市の歴史文化」(<http://www.ako-hyg.ed.jp/bunkazai/reki-shibunka/>)で公開しております。

この Web サイトでは、報告書の PDF ファイルをダウンロードできます。地域学習の基礎資料として、ぜひご活用ください。



赤穂市・山鹿市友好親善都市スポーツ交流

スポーツ交流を通じて親善を図るため、7月27日(金)・28日(土)の日程で赤穂市柔道協会の役員及び選手団が姉妹都市である熊本県山鹿市と交流を行いました。

現地では、山鹿市長を表敬訪問し、山鹿市柔道選手団と合同稽古・交流試合で親交を深めることができました。



赤穂市「忠臣蔵」浮世絵データベースオープン!

7月28日、赤穂市「忠臣蔵」浮世絵データベースが運用開始されました。

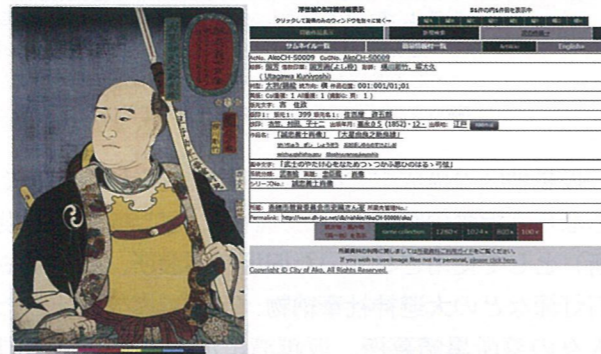
このデータベースは、赤穂市が持っている2,000点近い忠臣蔵浮世絵のコレクションを、インターネットを通じて検索・閲覧できるシステムです。

データベースの構築にあたっては、立命館大学アート・リサーチセンターとの学術交流協定に基づき、全作品の高精細デジタル画像作成とデータベース化を行い、かつ、アート・リサーチセンターの浮世絵データベース・システムをクラウド型で利用して、各作品の画像やデータを検索・閲覧できる環境を整えました。

このデータベースの開設により、調査・研究や出

版・放送等メディアでの利活用の一層の促進、また一般の方にとっても忠臣蔵浮世絵の世界に触れられる身近なツールとしての活用が期待されています。

アクセスは赤穂市ホームページから!



市立幼稚園 3歳児保育試行スタート!

平成30年4月から、試行的に塩屋幼稚園で3歳児保育が始まりました。市内各地より、24名の園児が通園しています。

入園当初は、不安そうな様子だった子供たちも、好きな遊びを見つけて楽しんだり、先生と一緒に歌を歌ったりし、表情が和らいできました。園生活の流れや生活の仕方がわかり、靴やカバンの片づけなど、簡単な身の回りのことが自分でできるようになってきました。

友達と遊びながら、「かして」「いいよ」と交代して使ったり、順番を待つなど、約束や決まりがあることを知り、守ろうとする気持ちや態度をはぐくんでいます。

「友達大好き」「幼稚園大好き」になってくれることを願っています。



色水あそび～ジュースやさんごっこ～
「いらっしやいませ。どれにしましょうか。」

校長先生に聞きました! 学校園所自慢 "My school is the best!"

各学校園所の自慢話、ちょっといい話などを紹介していきます。

赤穂市立赤穂小学校

Q1 どんな学校ですか?

本校の子供たちは、明るく活発で何事にも前向きです。春の運動会では、工夫を凝らした学年部の表現や全力で競技に取り組む姿が見られ、心から感動しました。団結力のある素晴らしい学校です!

Q2 ちょっといい話!

6年生の児童が、よく1年生の面倒を見てくれます。かわり方がとてもやさしいので、1年生の子供たちがよくなつき、べったりとくっついていきます。何とも言えないほほえましい光景です。

Q3 今、力を入れて取り組んでいることは?

「凡事徹底」を合い言葉に、大きな声で自分から進んであいさつをする。はきものをきちんとそろえるなど、当たり前なことを当たり前でできる人づくりをめざし、日々の教育活動に取り組んでいます。



赤穂市立坂越保育所

Q1 どんな保育所ですか?

日本遺産に認定された歴史ある地域にある保育所です。人の温かさがあふれる坂越で育つ子供たちは、無邪気で明るく、すくすくと大きくなっています!

Q2 最近うれしかったことは?

「赤穂市民病院祭」のオープニングに3歳児が出演させていただきました。初めての大舞台でしたが、大勢の観客の前で緊張しながらも、すてきな笑顔で一生懸命演奏している姿に感動しました!

Q3 今、力を入れて取り組んでいることは?

豊かに生きていく上で、食事はとても大切です。好き嫌いなくおいしく食事ができるように、「みんなで昼食を食べる日」をつくっています。穏やかな時間の流れの中で食べるご飯は格別です!



秋は博物館へ行こう!

秋のご予定はもうお決まりでしょうか?

市内の博物館では秋の特別展・企画展など、さまざまな催しが開催されます。芸術の秋、学問の秋、ぜひ今年は市内の博物館めぐりをお楽しみください。

赤穂市立美術工芸館(田淵記念館)では、10月20日(土)から12月17日(月)まで特別展「後藤仁 日本画・絵本原画/後藤大秀 からくり人形展」を開催します。赤穂ゆかりの画家である後藤仁氏の作品と、その伯父でからくり人形師の後藤大秀氏が手がけた大垣まつりからくり人形と能面作品も展示・紹介します。

赤穂市立民俗資料館では、11月1日(木)から12月2日(日)まで、「古民具再生作品展」を開催します。昔一度は見たことがあり、使ったことのある道具が姿や形を変え、新たに再生・蘇らせた古民具が展示されます。古民具の素晴らしさ、消えゆく道具の大切さを感じてください。

赤穂市立歴史博物館では、11月10日(土)から平成31年1月15日(火)まで企画展「新収蔵資料展」を開催します。平成元年の開館以来、赤穂の歴史・文化資料の収集を行ってきましたが、本展では近年、寄贈・寄託・購入によって館蔵となった未公開資料約60件を展示・紹介します。

※期間中の各入館料 大人200円 子ども100円
美術工芸館のみ 大人300円 子ども150円

お問い合わせ先

赤穂市立美術工芸館(田淵記念館)
TEL 42-0520 火曜定休
赤穂市立歴史博物館
TEL 43-4600 水曜定休
赤穂市立民俗資料館
TEL 42-1361 水曜定休